68 期生

３年生学年だより

豊中市立第五中学校　2021 年７月１日(木)　No.11

１学期期末テスト講評

教科	テストコメント
国語	「考えて答える」ことをテーマに出題しましたが、いかがでしたか。 ある塾では、「国語は暗記の科目」だと教えているそうです。また、大阪府立の某高校でも、国語の先生が「暗記がすべて」だと生徒に教えているそうです。なかなかの暴論です。では、暗記とは何を指すのでしょうか。どれだけの量を暗記すればよいのでしょうか。世の中の国語に関する情報量は膨大です。忙しいみなさんが暗記できる量は知れています。しかも、暗記は問題設定がわかりきっている場合には大きな効果を発揮しますが、初見の問題には効果は薄いものです。それでもまだ、暗記しますか？私にはこれしかないから、と時間の浪費をまだ続けますか？ 少し問題をいじられたらもうアウト、という事例が多発しています。問題を読んでください。自分の文章を疑ってください。見直しとはそういうものです。 そろそろ、「考えて答えられる」人になってください。
社会	今回のテストでは、漢字で答える語句を多数出題しました。漢字が苦手なみなさんですので、苦戦するかと思いましたがよく健闘していました。語句の暗記はできてきているようですので、次は歴史の流れやできごとのつながりをしっかりと理解しましょう。歴史では、日本史、アジア史、ヨーロッパ史など同時にさまざまなことが起こります。年表をつくるなどして時代の流れを把握するようにしましょう。 一方で、文章で答える問題は暗記では答えられません。模範解答を考えるのではなく、語句の意味やなぜこのようなできごとが起こったかなどを理解することが重要です。普段から語句の意味や、できごとについて人に説明できるようにしましょう。
数学	今回も前回に引き続き、問題集・白プリントを中心に出題しました。しっかり定着させるところまで出来ている人はそれ相当の結果が得られたのではないでしょうか。今回の出題の中心であった「因数分解」「平方根」はこれから数学の学習を進めていくにあたり不可欠分野なので全問題が解けるまでしっかりと復習してもらいたいです。 9の「平方根の計算」はできているが、7の「平方根の基礎的知識」ができていない人が気になりました。そもそも、「平方根って何？」という根本部分がわからなければ

	今後、他分野で出てきたときに困ります。「計算力」はもちろん大切ですが、根本部分の理解が不十分だと8(2)(5)(6)という活用が解けませんよね。今回に限らず、いろいろな問題に「平方根」は絡んできますので特にしっかりと復習しておきましょう。
理科	大問１～３が遺伝、大問４～６がイオン、大問７が１年の復習（20点）からの出題でした。遺伝の分野では、基本的な語句の問題を中心に出題しました。確実に覚えていたかどうかが点数を左右したのではないでしょうか。確実に出題されるであろう問題は、授業中にも言っていますのでテスト前確実に解けるように学習しておきましょう。イオンの分野は３年生の内容だけでなく、２年の化学反応式の内容の基礎がきちんと頭に入っているかどうかで差がつきました。今回イオンの部分で点数を落とした人は、２年生の内容から（原子の記号、化学式、化学反応式）をしっかり覚えるところから学習しなおしましょう。 １年生の復習の分野は、前回に続きほぼ問題集どおり出題しました。学習してきた形跡は見られたのですが、答えを覚える勉強は全く意味がありません。しっかり理解できるまで学習してテストに臨みましょう。
英語	今回のテストのポイントは、間接疑問文、call ＡＢ、make ＡＢ等の文の語順がしっかり頭に入っているかどうかでした。特に並び替えや英作文の問題では、語順を間違えて書いている人が目立ちました。理解できていない人は、今後、色々な文の形が出てきますので、混乱しないように、夏休みに必ず復習をしておいてくださいね。文法も単語も、一つ一つ丁寧に覚えていきましょう。
音楽	勉強をきちんとした人とそうでない人とで差がついたテストになりました。ギターの出題がありましたが、正解率が高かったです。音楽記号の読み方と意味は、次のテストでも出題する可能性があるので、復習しておきましょう。よりよい演奏をするために、楽譜を読み取る力をつけていきましょう。漢字のミスが目立ちました。正しい漢字で書けるようにしましょう。
保・体	【男子】全体的には良く出来ていたと思います。問題をしっかり読んで、質問に対する適切な答え方をしましょう。 【女子】 ３年生になって初めての保健体育のテストはどうでしたか？テスト問題の形式や、採点基準の違いなどで戸惑った人もいたかもしれませんが、全体的によくできていたと思います。保健分野の記号問題は、正解率が高かったです。ですが、記述問題になると漢字間違いが多く見られました。体育分野では、授業のなかで伝えた大事なポイントや、意識するところなどを出題しました。普段から、大事なポイントを意識しながら授業に取り組んでいる人は、正解率が高かったです。テストのために勉強するのではなく、普段の授業から積極的に学び、吸収していきましょう！

技・家	テスト前練習プリントをよく勉強してきたということがしっかりとわかりました。記述問題や自由にスライド案を書く問題など、しっかり考えて書く必要がある問題が多い中、全体的に空欄が少なく一生懸命試験に挑んだことがよく伝わってきました。しかし、テスト前練習プリントを中心に勉強するがあまり、一部問題文をよく読まずに解答している人がいました。プリントとは問題文や聞き方が変わっているのに気づきましたか？他教科の試験や入試の本番でも、問題文の思い込みは大きな落とし穴になります。もし知っている問題だとしても、時間の許す限り文章をしっかりと読むようにしてください。